

令和元年度 第1回高石市介護保険事業計画等計画推進委員会会議録

1 開催日時 令和2年3月26(木) 15:30～

2 開催場所 高石市役所 別館3階311・312

3 協議事項

- 1) 高石市介護保険事業等計画推進委員会の委員長の選任
- 2) 高石市介護保険事業等計画推進委員会の副委員長の選出について
- 3) 高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画策定に向けた取り組みについて
- 4) 認知症初期集中支援チーム事業実施報告について
- 5) その他

4 議事録

事務局	<p>それではお時間となりましたので、ただいまより高石市介護保険事業等計画推進委員会を始めさせていただきます。本日は新型コロナウイルスが流行している中、本会議にお越しいただきまして誠にありがとうございます。まず始めに本会議の出席状況でございますが、本日委員15名に対し、13名の出席となり、半数以上のご出席をいただいておりますので、本高石市介護保険事業等計画推進委員会は成立しておりますことをご報告させていただきます。なお、本委員会につきましては、原則公開とさせて頂きたいと考えておりますので、委員各位におかれましては、ご了承頂きますようお願い申し上げます。本日は委員委嘱後初めての会議となっております。お名前を読み上げご紹介させていただきますので、簡単に自己紹介のほどよろしくお願い申し上げます。</p> <p>【委員自己紹介】</p>
事務局	<p>それでは、本日配布しております資料の確認を御願いたします。</p> <p>【資料確認】</p> <p>資料1 「高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画保険事業計画策定スケジュール(案)</p>

	<p>資料2「高石市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画保険事業計画（令和3年～5年度）の策定に向けて」</p> <p>資料3「第8期計画に向けた国の基本指針について（案）」</p> <p>資料4「高石市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査報告書」</p> <p>資料5「各種リスク比較データ」</p> <p>資料6「認知症初期集中支援チーム検討会資料」</p>
事務局	<p>開会に先立ち、高石市保健福祉部長中島から一言ご挨拶を申し上げます。</p>
中島部長	<p>本日はお忙しい中、またコロナウイルスという事で皆様方がお忙しいというところでございますが、本当にありがとうございます。本日は第8期の計画という事で、月日が流れるのは早いと考えているところでございます。今日は関係の資料をお示しさせていただいておりますように、各所でご検討いただきたいと思います。昨今のコロナの関係で窓を開けさせていただき、消毒・マスクなどで対応させていただいております。事務局の方でも、テンポよく手際よく進めさせていただきますので、どうぞご協力のほどよろしくお願い申し上げます。</p>
事務局	<p>それでは議事に入らせていただきます。</p> <p>・議題1 高石市介護保険事業計画推進委員会の選任について</p>
事務局	<p>会長につきましては、立候補もしくは推薦により決めて参りたいと考えておりますが、どのように取り扱いましょうか。ご意見があれば、よろしくお願いたします。</p>
委員	<p>前回は介護保険事業計画の策定時に、同委員会の委員長をなさっていた和泉委員がスムーズな司会進行をなされていましたので、適任かと思っておりますが、皆さまいかがでしょうか。</p> <p>【全委員より異議なし】</p>
事務局	<p>「異議なし」との事ですので、議題1「高石市介護保険事業等計画推進委員会の委員長の選任」につきましては、全会一致で和泉委員をお願いする事といたします。和泉委員、一言ご挨拶をお願いいたします。</p>

和泉委員長	<p>前回に引き続き、今回も委員長という事で務めさせていただきます。新聞等でも拝見すると、やはり介護にかかわる人材も不足し、高高齢化率で高齢者もますます増えているということ、認知症についても深刻な状況になっておりますので、この計画の責任は非常に大きいと考えております。今後ともよろしくお願いいいたします。忌憚のないご意見をお願いいいたします。</p>
事務局	<p>それでは会議の進行につきまして、和泉委員長、よろしくお願いいいたします。</p> <p>・議題2 高石市介護保険事業等計画推進委員会の副委員長の選出について</p>
和泉委員長	<p>事務局よりご説明をお願いします。</p>
事務局	<p>高石市介護保険事業等計画推進委員会の副委員長につきましては、委員長の指名により決定させていただきたいと存じます。和泉委員長、ご指名をお願いします。</p>
和泉委員長	<p>前回もお世話になりました川井委員にお願いしたいと思っております。よろしくお願いいいたします。</p>
川井副委員長	<p>よろしくお願いいいたします。</p> <p>・議題3 高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画策定に向けた取り組みについて</p>
和泉委員長	<p>事務局より説明をお願いします。</p> <p>【事務局より資料説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議のスケジュールについて ・高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画の進捗状況について ・高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画の基本指針について ・介護予防・日常生活ニーズ調査の結果報告について
和泉委員長	<p>ただいま説明のあった内容につきまして、ご質問、ご意見がございましたら、挙手をお願いいいたします。</p>

委員	<p>まず資料3の3に「総合事業の対象者や単価の弾力化を踏まえて計画を策定」とあります。総合事業はなかなか難しく進みにくい事業ですが、「弾力化」とはどういう事なのかお聞きしたいと思いました。</p> <p>もう一つ、資料3の4「有料老人ホームとサービス付き高齢者向け住宅に係る都道府県・市町村間の情報連携の強化」という部分ですが、本市でもサービス付き高齢者向け住宅が結構たくさんできてきています。そういう意味で資料1の「高石市の現状」という部分で、令和7年度の推定の部分が高齢化率、要介護認定率などの面でもう少し上がってしまうのではないかという気もしますが、いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>1点目の、総合事業の「単価の弾力化を踏まえて計画を策定」についてのご質問ですが、総合事業の単価につきましては、現在高石市単独では設定していない状況です。この泉州の五市一町で足並みをそろえて実施しているところであります。また次期計画に向けて、五市一町での弾力化や単価の設定について検討しながら計画に盛り込んでいくという形になろうかと思えます。</p> <p>2点目のサービス付き高齢者向け住宅の増加と要介護認定率の増加という事ですが、サービス付き高齢者向け住宅につきましては、本来要介護認定を受けているかどうかは関係なく入居できるはずの高齢者向け住宅ですが、現状としては、施設の運営側としては、介護保険のサービス給付金を自分たちの経営費にあてるという方向性があり、「要介護認定を受けてきてください」「まずは要介護1が条件」などとなっているのが現状でございます。ですから今ご発言にありましたように、サービスの給付金の上昇の懸念もあるところですが、その辺の情報公開や施設を建てる時の市町村側の意見がどれだけ業者さんにご理解していただけるか、また有料老人ホームと同様の監査や指導の実施という観点もございますので、そちらをうまく運用しながら、適正化に努めて、介護給付が上昇しないように、市としては努めて参りたいと思えます。</p>
委員	<p>素朴な質問というか疑問ですが。一つは、3ページ、介護保険事業計画保険料・保険給付費の推移というところで、高石市の介護保険料が、平成30年度と令和2年は6333円で同じ介護保険料です。大阪府の平均保険料は令和7年で何パーセントぐらい上がるかというところですが、また、2ページ目の平成30年は介護保険料6333円で、平成30年と令和2年は同じ介護保険料ですが、令和7年になると何%ぐらい上</p>

事務局	<p>がるでしょうか。これだと被保険者からすると、驚く事になりかねない。また、今回のこの介護保険事業計画の中で、介護保険料を抑えにかかるような施策をしていくのか、どのような計画をここで考えていくべきなのか、高石市は全国の中でどのぐらいの位置にいるのか、教えていただきたい。</p> <p>大阪府の平均介護保険料は、加重平均という形の数値で、6636円と聞いております。高石市の方は平均よりも低くなっていたと思います。令和7年度の介護保険料ですが、8500円。これは今回の介護保険計画7期の計画に記載させていただいている、介護給付金の推計を基に、人口の伸び率や要介護認定率の伸び率をざっくりと出させていただいた数字になっております。おっしゃる通り、介護給付の抑制に取り組まないと、このまま介護保険料が上がり続ける現状があるのは確かだと思います。令和7年度自体は、介護保険では第9期計画になると思いますが、今回お示しさせていただいた計画の次期ぐらいになると思いますが、このタイミングで団塊の世代の方々が後期高齢者になるという形になっておりますので、それまでに介護保険の給付を抑えるような取り組みが重要になってくるのではないかと考えております。介護保険事業計画においていろいろなご意見を賜りながら、設定させていただきたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。</p>
委員	<p>予防に努めるようなプランを行って、実際には介護給付金が上がらないようにしていく趣旨ととらえてよいのでしょうか。</p>
事務局	<p>もちろん予防の取り組みと、あとサービス付き高齢者向け住宅や介護給付金の伸びが上がってきているところもあるので、そちらは適正化という形で、適正なケアプランのチェックや見直しをさせていただいて、給付費を抑えるという手法もあるかなと考えております。</p>
和泉委員長	<p>第7期の計画をお手元にいただいておりますが、第7期でも、介護予防の推進という事でどう予防していくかということも盛り込んだ計画になっております。第8期にあたりましては、その予防が本当に介護を抑える事になっているのかの検証をやっていきたいと思います。それを踏まえて、現状や次の計画に盛り込むかを考えていきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。</p> <p>他にご意見はございませんか。</p> <p>アンケート調査についてですが、一般にアンケート調査を行うときに、</p>

	<p>回答をくださるのは状態の良い方であったり、あるいは積極的に回答しようという方であったりする事が明らかになっております。実際にはこの検査よりも状態の悪い方がもう少しいらっしゃるのではないかとこの視点で考えていく事が必要ではないかと思っております。特にご意見がございませんでしたら、次に進みたいと思います。</p> <p>・議題4 認知症初期集中支援チーム事業実施報告について</p> <p>【事務局より資料説明】</p>
和泉委員長	<p>ただいまの説明につきまして、ご質問やご意見はございますでしょうか。</p>
川井副委員長	<p>分かりやすくまとめていただき、ありがとうございます。質問ですが、終結という形でまとめられていますが、どういう状態で終結された方が多いのでしょうか。</p>
事務局	<p>終結させていただく方のほとんどは、死亡された方、入院、施設住所等で退院見込みのない方、もしくは継続して介護サービスの利用ができるように、市が経過をずっと把握できる状態になった方は終結としております。</p>
和泉委員長	<p>ほかに何かございますでしょうか。認知症初期集中支援チームの方で、何かお困りの事とか課題になっている事がございますか。</p>
事務局	<p>初期集中支援チームの研修や会議に行って、どこの市町村でも言われている事ですが、初期集中支援チームという名前でありながら、本来の初期でご相談いただく事がなかなか難しく、家族も困り果ててとか、近所の方から困り事として相談がある場合が多いので、なかなか初期での介入が難しいのですが、私たちが介入する事で、孤独だった方がいろんな方ともう一度つながりが持てて地域で生活していける姿を見られるという事に関してはとてもやりがいを感じているところです。件数は少ないのですが、地道に今後も活動していけたらと思っています。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。とても重要なお意見だと思います。この初期につなげていただくための働きかけを、初期集中支援チームとしての</p>

和泉委員長	<p>活動と、今おっしゃっていただいたようにもう少し早く言っていただけるような働きかけを市としてどうしていくかもまたお考えいただけたらと思います。そのほかに何かございますか。</p> <p>昨年、認知症施策推進大綱が出された関係もありまして、チームオレンジ（認知症サポーター）の設置が市町村にも必須となる方向であろうと考えております。高石市では認知症カフェが割と盛んに活動していて、かなりの数になりますが、本来の認知症初期の方や、認知症で心配事のある方が通える場所になっていると言われると、なかなか難しいところもあります。認知症サポーターの数が大阪府内でトップ10に入るぐらいいらっしゃるの、老人センターなどにチームオレンジの拠点を作り、認知症サポーターの活動の場としていく事で、サポーターたちが初期の方に気付いて、治療につなげていくという仕組みに持っていけないかと思っています。それを何らかの形で計画に盛り込めないかと検討させていただいております。</p> <p>一番難儀なのは初期というところだと思いますが、状況的に安定しない方が困っていれば、そこに介入するのは初期集中支援チームだと思います。そこは今している事が支援の役割かなと思っています。認知症の始まりの人をどう支援していくかという事になると、困った事があれば初期集中支援チームがあるという事を、オレンジカフェのスタッフの人にも認識していただいて、支援につないでいただけるとよいのではないかと思います。初期集中支援チームの事を、もう少しPRしていただけたらと思います。</p>
和泉委員長	<p>ありがとうございます。他にありますでしょうか。では議題としては以上で終了いたします。事務局から何かございますか。</p>
	<p>・議題5 その他</p>
事務局	<p>今後の高石市介護保険事業等計画推進委員会については、別途ご連絡させていただきたいと思います。委員の皆様には高石市介護保険事業等計画推進委員会におけるご参加について、大変お忙しい中、ご負担をお掛けいたしますが、ご理解の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
和泉委員長	<p>私の勤務する西宮市では、高齢者が今外に行っていない場所がないので、子供に限らず高齢者も深刻な状況になっております。閉じこもりにな</p>

<p>事務局</p>	<p>ったり身体機能が落ちたりするところがありますが、高石市では今どのような状況になっておりますでしょうか。</p> <p>私どもでは市の公共施設や指定管理施設の管理もさせていただいております。基本的にはホームという事で、通常通りの時間オープンしております。消毒やマスク、検温等を実施させていただいたうえで、カラオケ等にご遠慮いただきますが、お風呂に入らせていただいたりしております。地域のコミュニティに関しては地域の事情もございしますが、公共施設に関しては今のところ開所という事になっております。</p>
<p>事務局</p>	<p>ありがとうございました。他に何かご意見はございますでしょうか。それでは、以上をもちまして、令和元年度第1回高石市介護保険事業計画等計画推進委員会を終わらせていただきます。ありがとうございました。</p>